プロフィール

阿部 陽介 44才

神奈川県藤沢市出身

家族　妻

前職 ソフトウェア開発会社勤務

山形県大江町に移住して7年目

就農して5年目

大江町就農研修生受入協議会(OSINの会)事務局

プロフィール

現在の栽培作物・面積

スモモ　2ha
桃　20a
ラ・フランス 20a
リンゴ 60a
ブロッコリー 60a
水稲　40a
さくらんぼ　20a
大豆　50a

農業を始めるきっかけ

自己責任のもとで仕事がしたい

前職では、2007年に社長とともに起業し、7年間管理職として務めたがすべてにおいて自身の判断で仕事がしたいと自分の起業を考えるようになった。

妻から「新しく仕事をするのであれば田舎で暮らしたい」と思いを聞いたきっかけで、農業分野にも視野を広げ、新・農業人フェアにて農業について情報収集をしているところ、OSINの会から声をかけられた

農業をはじめるきっかけ

見学会で、実際に畑を見て、聞くことができたことができ
農業をやるイメージができたことが移住することの決め手

↑親睦会で多くの先輩移住者に体験談などを聞ける

↑新規就農者の畑を説明している

現在の就農状況（近い就農者同士で共同販売）

水菓子屋乃介で「山形大江のおいしい」を増やしたい

農地について

農地は、OSINの会の所属農家によってあっせんしてもらえるため、すぐに見つけられ、就農してすぐに成木の畑30aほど借りることができた。

大江町の支援制度

共同作業所
2棟目
（町より借受）

大江町の支援制度

農機具バンク

町より助成
700万で下記の農機を購入

- スプレイヤー　2台
- 乗用草刈機
- 管理機
- 運搬車
- 肥料散布機
- 背負動噴
- 畝畔草刈機
- チッパー

運営は独立新規就農者が行う

OSINの会の活動内容

研修生が終わったあともOSINの会でフォローしてもらえる

就農してからも畑に先輩農家が直接指導してもらえる環境がある

園地巡回

今後、新規就農者を増やしていくには？

課題

・農業の魅力を直接伝える手段がすくない。

　OSINの会の主な勧誘活動

　　・農業人フェア参加（年１、２回)

・山形県など遠方ほど、直接見てもらう機会が少ない為
就農ツアーなど、直接畑をみたり伝える手段を検討する必要がある。

・就農後、リタイアした事例などの情報共有

・空き家などのリフォームが必要なため、初期投資が多く必要となる